

2022年度

ニュージーランド 留学報告書

実習先：ワイカト大学

実習期間： 9月21日 ～ 1月21日

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21021053
氏名： 品田大地

目次

1. 留学先及び留学期間	1
2. 留学先概要	1
3. 留学目的	1
4. 留学内容	2
4-1. 留学のスケジュール	2
4-2. 留学の詳細	3
5. 当初目的・目標への達成度	4
6. 反省点・課題	4
7. 謝辞	4

付録

留学日誌	5
------	---

1. 留学先及び実習期間

留学先：ワイカト大学

実習期間：令和4年9月17日(水)～1月21日(土)

※帰国は1月21日(土)

2. 留学先概要

(1) 大学について

ワイカト国立大学(The University of Waikato)は、1964年に設立され、ニュージーランド北島ハミルトンに位置する国立総合大学である。大学には約12,000人の学生が通っており、キャンパス内には、カフェやスポーツジム、などといった様々な施設が用意されている。学生は無料で学校にある施設を利用できる。

(2) 大学で行われている教育について

ワイカト大学には多くの学習プログラムが提供されている。その中の一般英語コースとアカデミック英語コースを本学の留学生は履修した。アカデミック英語コースでは、事前にテストでクラス分けを行い、各々の英語の実力に見合ったクラスで且つ少人数で授業を行う。このプログラム自体は英語を学びたい留学生のためのものである。

3. 留学目的

今回の留学における私の主な目的は英語力の向上、異文化理解を深めることが中心である。日本での英語の学習は読み書きが中心であり、英語を用いた会話力を向上させることが難点である。上記に挙げた二つのプログラムは読み書きを学習することは勿論のこと、それに加え会話をする機会も数多くあった。言語を介して現地の人々と話すことは自身のスピーキング力やリスニング力の効率的な向上に加え、同時に自分が知らないその国の文化にも触れるという契機にもなった。また、できる限り学びの絶えない有意義な時間を過ごすという二次的な目標、目的も達成できた。

4. 留学内容

以下から留学内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1. 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	内容
9	18	到着
	19	オリエンテーション
	20	一般英語コース開始
	23	抗原検査
10	1	ホビトンツアー
	31	アカデミック英語コース開始
12	17	Christmas, New Year Holiday
1	3	Christmas, New Year Holiday
	21	帰国

午前の授業は前半後半に分かれており、10時30分頃に休憩がある。

※一般英語コースも同様の時間割で進められていた。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限	9:00 ～ 10:30	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English
2 限	10:45 ～ 12:00	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English
昼 休 み	12:00 ～ 13:00					
3 限	13:00 ～ 14:00	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English	
4 限	14:10 ～ 15:00	Academic English	Academic English	Academic English	Academic English	

4-2. 留学の詳細

<授業概要>

・ General English Course (一般英語コース)

文字通り英語の基礎学力を養うコース。11月から始まるアカデミック英語クラスの準備として9月から10月の終わりまで一般英語クラスで英語の4技能を包括的に学ぶ。主に外に出てのアクティビティが多かったためワイカト大学の学生たちと会話することが多かった。

・ Academic English Course

このコースでは一般英語コースで養った英語力を基礎としてより学術的な内容の授業を行う。首尾一貫性のある英作文の書き方、会話で使う英語とは異なるよりフォーマルな英語をなど一般英語コースより難しい内容の授業を行った。

・ Maori Study

この授業ではニュージーランドの先住民であるマオリの文化について学ぶ授業だった。授業回数自体はかなり少なかったがマオリのことを伝統、言語、習慣、食生活などを多様な視点から学ぶことができた。

5. 当初目的・目標への達成度

この留学では英語力の向上・異文化理解することが主な目的だった。スピーキング力、リスニング力共に留学以前に比べて向上していると実感した。留学前も後も変わらずに日頃から英語に触れる地味な努力を重ねることが大切だと考える。また、ニュージーランドの文化を肌で感じ、ニュージーランドのみならず他の国の人々とも関わることができた。結果、異文化理解も深めることができた。

6. 反省点・課題

特に無し

7. 謝辞

今回お世話になったワイカト大学の先生方、その他携わっていただいた新潟国際情報大学の先生方、本当にお世話になりましたことを感謝いたします。また新潟国際情報大学からの奨学金により留学することができました。そして、両親や支えていただいた方々に心よりお礼申し上げます。この度は誠に有難う御座いました。

付録：留学日誌

<Christmas, New Year holiday>

二週間ほどの休暇があったので友人と一緒に旅行を楽しみました。ニュージーランドの南の島のクイーンズタウン、テカポに観光をしに行きました。ニュージーランドの南は北の島と比較するとより自然に満ち満ちており風光明媚な景観を友人たちと存分に愉しめました

